「情報処理実習」第10回課題

出題日: 2018年11月26日

担当: 佐藤 慎一

E-Mail: sato@ise.aoyama.ac.jp

以下の課題を行い, Word によってレポートを作成しなさい. レポートの冒頭には,「情報処理実習第 10 回レポート」というタイトル,日付,学生番号,氏名を適切なレイアウトで書きなさい. また,課題ごとに●課題番号,②作成したプログラムのソースコードおよび③作成したプログラムの実行結果を示すコマンドプロンプトのスクリーンショットを載せなさい.

なお,今回は,正しい解答プログラムであっても,ビルドすると複数の警告が表示される場合がある。その場合の警告は,scanf()と同様 Visual Studio 2015 の仕様によるものなので,無視してよい。

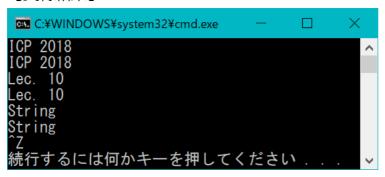
プロジェクト名: [kadai10_1], ファイル名: [kadai10_1.c]

終了コードが入力されるまで,空白を含む文字列の入力と表示を繰り返すプログラムを作成しなさい. ただし,入力文字列の文字列の長さは最長で10とする.

【ヒント】

前回の課題3と実行結果が全く同じプログラムである。前回はgetchar()を用いて1文字ずつ入力した。しかし,今回は「文字」ではなく「文字列」を入力するよう問題文で指定されているため,getchar()を用いることはできないことに注意しよう。c 言語には,文字列入力を行える関数があらかじめ複数用意されている。この内,本問に適した関数を使ってプログラムを作成しよう。

【実行結果】



プロジェクト名:「kadai10_2」,ファイル名:「kadai10_2.c」

終了コードが入力されるまで、空白を含む文字列の入力と、それまでに入力した文字列を 入力順に連結してできる文字列の表示を繰り返すプログラムを作成しなさい。ただし、次の 条件を満たすこと。

- 入力文字列の文字列の長さは最長で20
- 連結文字列の文字列の長さは最長で100

【実行結果】

```
"AGU" is an "AGU" is an abbreviation of "Aoyama Gakuin University."

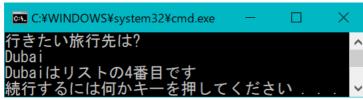
"AGU" is an abbreviation of "Aoyama Gakuin University."

"AGU" is an abbreviation of "Aoyama Gakuin University."
```

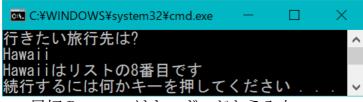
プロジェクト名: [kadai10_3], ファイル名: [kadai10_3.c]

海外旅行の行き先候補リストを 2 次元配列 list として作成する. 行きたい旅行先を入力し、入力された旅行先が list に含まれていればその番号(先頭は 1 番とする)を表示し、含まれていなければそのことを表示するプログラムを作成しなさい. ただし、list は次の通り初期化するものとする.

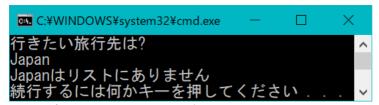
【実行結果】



■ 最初の Dubai はキーボードから入力



■ 最初の Hawaii はキーボードから入力

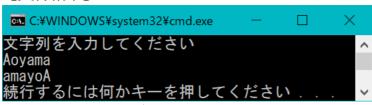


■ 最初の Japan はキーボードから入力

プロジェクト名:「kadai10_4」,ファイル名:「kadai10_4.c」

文字列「Aoyama」を文字配列 str に格納し、str の各要素を逆順に並び替えた後、str の中身を表示するプログラムを作成しなさい。

【実行結果】



■ Aoyama はキーボードから入力